

# 大信寺護持会からのお知らせ

平成 14 年 11 月 1 日

会長 松崎孝夫  
外 役員一同  
住職 岡田真幸

## 護持会役員会 会議報告

期日 平成 14 年 10 月 27 日 (日) 午後 3 時 ~

会場 大信寺

議題

1. 護持会会費の件
2. 篠塚伊賀守奉賛会の件
3. 今年度会計中間報告
4. 晋山式の件
5. 本堂冷暖房設備の件
6. その他

## 護持会会費の件

邑楽町町内は各地区役員が集金にお伺いしますのをお願い申し上げます。

額は昨年と同様で

平成 15 年度分護持会会費 1 口 500 円

平成 14 年度分境内整備費 3000 円、1500 円  
(墓地の規模に応じて)

町外の方は、12 月 8 日までに

大信寺にご持参いただく または、  
銀行振込をご利用下さい。

## 篠塚伊賀守奉賛会

下記のとおり開催いたしますので、壇信徒の方々も是非、ご列席下されば幸いです。

開催日 平成 15 年 4 月 7 日 (日) 11 時 ~

篠塚伊賀守公奉賛供養大法要勤修

なお、会員区分の見直しを行い、

一門会員 (篠塚一門及び関係者で構成)  
事務局 清山 昇氏 会費の徴収、連絡

一般会員 (大信寺護持会役員及び有志で構成)  
事務局 大信寺住職

としました。

## 今年度会計中間報告

本年 10 月現在の残高は 1,679,666 円です。  
本年 4 月に渡辺嘉造伊氏 (大信寺檀徒 横浜市在住) より 1,000,000 円のご寄付をいただきました。

## 晋山式の件

住職を拜命し法灯を継承する儀式を晋山式 (しんざんしき) と申します。既に、6 月に住職が交代しましたが、準備と予算を考慮し、2,3 年先に開催する所存です。

## 本堂冷暖房設備の件

真夏の法要や施餓鬼会はまさに参列の皆さんも汗だくでございます。本堂では、今まで扇風機でわずかに暑さをしのいでいました。そこで、護持会の予算 100 万円を計上して、本堂に冷暖房設備を設置いたします。

## 除夜の鐘

「除夜 (じょや)」とは「旧年を除く夜」という意味で、12 月 31 日の大晦日の夜をいいます。

大晦日 (おおみそか) の夜、鐘は 108 つきます。

除夜の鐘をつき、その音を聞くことによって、この 1 年のうちに作った罪を懺悔 (さんげ) し、罪を作る心を懺悔し、煩惱 (ぼんのう) を除き、清らかな心になって新しい年を迎えましょう。

大信寺の鐘を皆さんでつき、煩惱を除き、清浄な心身で、新年を迎えましょう。

12 月 31 日午後 11 時 30 分 ~

1 月 1 日午前 0 時 40 分

この時間帯にいつでもお越しください。  
清酒、甘酒のサービスがございます。心身ともに暖めて下さい。



## 住職退任のごあいさつ

昭和8年3月僧籍入籍、幼名立丸を立真と改名、昭和13年、増上寺において伽行、伝宗伝戒、以来、小中学校11年、大正大学6年、兵役7年、合計24年を除き、小諸仏光寺住職として再興、大信寺住職として中興号を拝受いたしましたことは仏の光明と、諸大徳及び壇信徒各位の篤信のおかげにあずかり致しましたこと深く感謝申し上げます。

今日、83歳をもちまして、不足にして微力の愚僧をお引き立て下さいまして、無事退任させていただきました。誠にありがとうございました。皆さまのほとけ心に感謝、感謝して溢れる涙を払いつつお礼の言葉に代えさせていただきます。

なお、今回、弟子真幸が三十一世として法灯をお守りすることになりましたが親馬鹿の老婆心から、三十世立真同様にご指導ご鞭撻下さいますことを七重の膝を八重に折り、お願い申し上げます。敬白

平成14年11月

大信寺第三十世住職  
行 誉 岡 田 立 真 九 拜

## 住職就任のごあいさつ

この度、行誉上人退任に伴い、浄土門主中村康隆大僧正より大信寺第三十一世住職を拜命し、その法灯を継承することになりました。元来、浅学非才でその器ではありませんが、仏天の御加護と皆様方の御指導御鞭撻をいただき重責を全うし得ますならば誠に感謝に堪えません。

茲に、寸楮を以ってご挨拶と致します。

敬白

平成14年11月

大信寺第三十一世住職  
鳳 誉 岡 田 真 幸 九 拜

